

バス案内表示板の設置について

1 バス案内表示板設置の必要性・目的

JR高松駅におけるバス利用のメリット

- ・市内各方面のバスが全て発着
⇒どこでも行ける
- ・中心市街地では多くの路線が重複
⇒待たずに行ける

交通結節拠点として、**バスの発着は充実**

ギャップ

JR高松駅におけるバス利用の問題点

- ・多数の乗り場(系統により異なる)
⇒どこに行けばいいのかわかりにくい
 - ・乗換案内がない
⇒目的地までの移動時間がわからない
- とにかく利用者にとって**わかりにくい**
(利用が低迷)

既存ストックを最大限活用できる**利便性の高い情報提供が必要**

既存の情報提供ツール

- ・バスの時刻表や乗換案内 ⇒ 携帯端末で確認可能(ことடன்HPにて提供)



県外からの観光客や携帯端末に不慣れな高齢者にとって、
分かりやすい情報提供ツール(情報表示板)を設置

利用環境の充実により、公共交通利用促進を図る

本市地域公共交通網形成計画(H27. 3策定)における重点取組施策の推進
(施策番号⑧:利便性の高い情報提供)

3 表示情報

郊外部

郊外部の各路線の次発時刻を表示
⇒**従来の案内表示**

時刻表
【各系統別】

路線図
【広域】

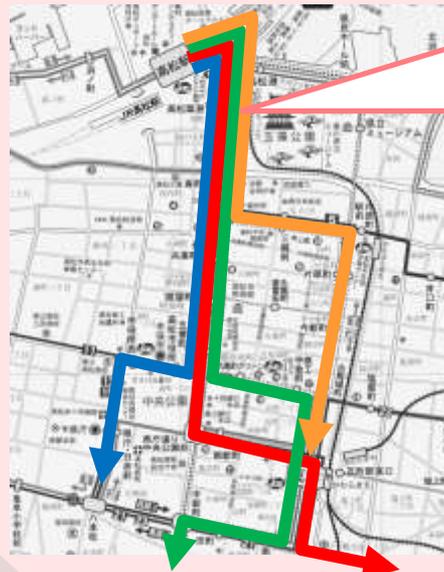
時刻表
【方面別】

路線図
【中心部拡大】

中心市街地

新しい視点

郊外に向けた路線が複数重複するルート
を大きく3~4種類に大別し、高頻度な運行情報
を提供 ⇒ **乗車率の低い中心部におけるちよいのり利用増を図る**



中心市街地における
ちよいのり
を3~4種類に大別

大別された
各方向における
次発時刻
を表示

方面	乗り場	時刻	行先
青	5	10:30	弓弦羽
赤	10	10:25	西植田
緑	3	10:32	塩江
橙	7	10:28	レインボー

「郊外部」と「中心市街地」とにターゲットを**分別した分かりやすい情報を提供**